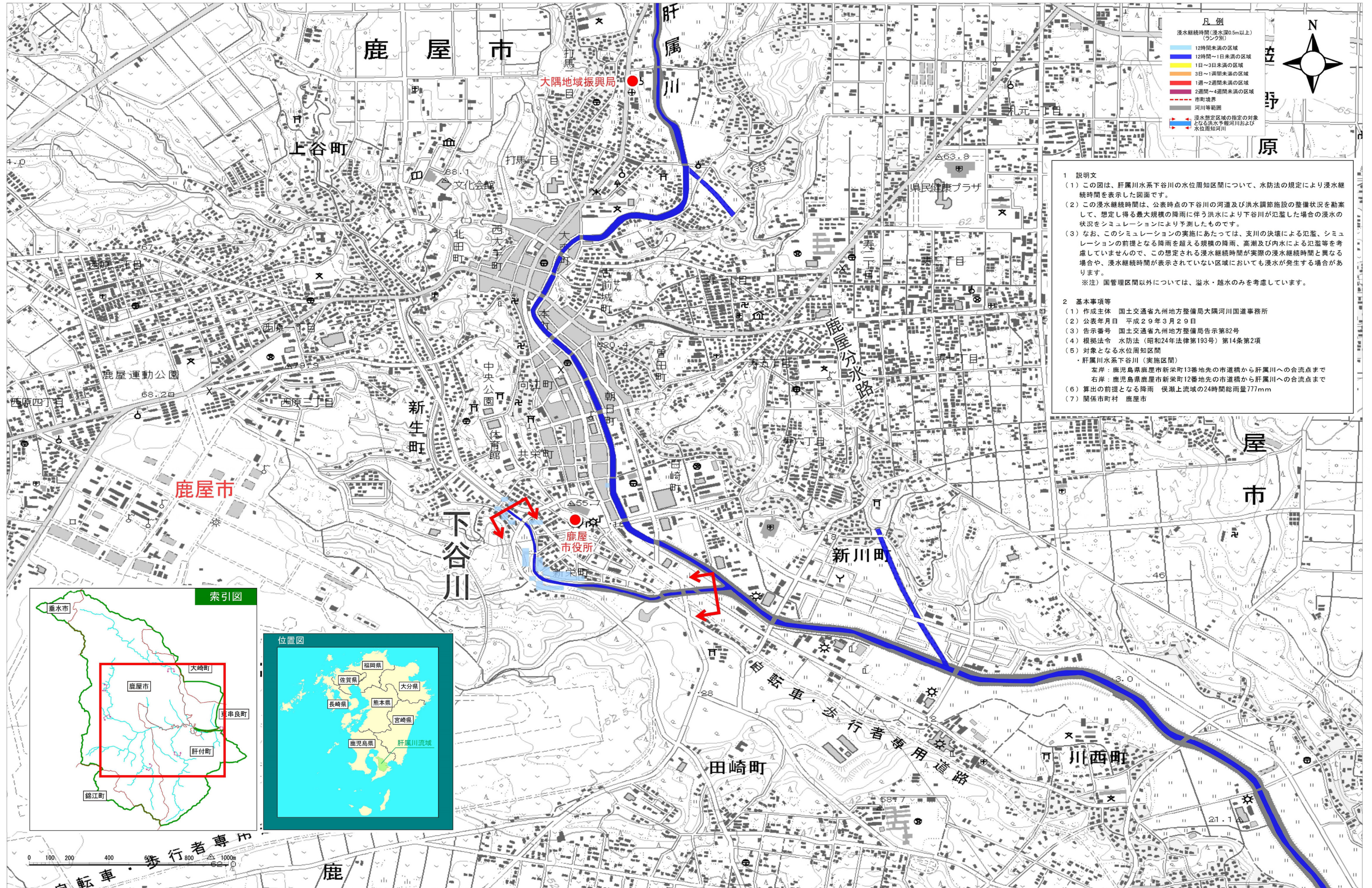


# 肝属川水系下谷川洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



**1 説明文**

(1) この図は、肝属川水系下谷川の水位周知区間について、水防法の規定により浸水継続時間を表示した図面です。

(2) この浸水継続時間は、公表時点の下谷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により下谷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が表示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

※注) 国管理区間以外については、溢水・越水のみを考慮しています。

**2 基本事項等**

(1) 作成主体 国土交通省九州地方整備局大隅河川国道事務所

(2) 公表年月日 平成29年3月29日

(3) 告示番号 国土交通省九州地方整備局告示第82号

(4) 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項

(5) 対象となる水位周知区間  
 ・肝属川水系下谷川（実施区間）  
 左岸：鹿児島県鹿屋市新栄町13番地先の市道橋から肝属川への合流点まで  
 右岸：鹿児島県鹿屋市新栄町12番地先の市道橋から肝属川への合流点まで

(6) 算出の前提となる降雨 侯瀬上流域の24時間総雨量777mm

(7) 関係市町村 鹿屋市